

## 第14回国際環境エンリッチメント会議ならびに JAEAT 共催シンポジウムのお知らせ

第14回国際環境エンリッチメント会議

The 14th International Conference on Environmental Enrichment (ICEE2019KYOTO)

2019年6月22日～26日

京都大学 百周年時計台記念館

<https://www.iceekyoto.org/jp.html> 詳細は HP をご覧ください

上記プログラムの一部におきまして、ICEE2019KYOTO・JAEAT 共催シンポジウムを開催致します。

---

**2019年6月25日 10:00~11:40**

テーマ

**Applications for care and experiments of laboratory animals based on animal behavior.**

「動物行動特性に基づいた実験動物の飼育や実験への応用の実際」

演題 1

**Remodeling the Housing and Behavioral Testing Environment  
for Laboratory Mouse Models of Human Diseases: IntelliCage System and Beyond**

「ヒト疾患モデルマウスのための居住および行動試験環境の改良： IntelliCage システムとその先」

遠藤俊裕 先生（フェノバンス・リサーチ・アンド・テクノロジー合同会社）

演題 2

**Facial expression as a tool for assessment of pain in animals**

「動物の疼痛管理における表情を用いた評価」

宮部貴子 先生（京都大学霊長類研究所）

演題 3

**Effects of social housing as environmental enrichment on behaviors and biochemical parameters  
in juvenile cynomolgus monkeys (*Macaca fascicularis*)**

「環境エンリッチメントとしての社会的同居が

未成熟カニクイザルの行動と生化学パラメータに及ぼす影響」

小山公成 先生（アステラス製薬株式会社 研究本部 研究統制部）

上記3演題に加えて、日本実験動物技術者協会福祉部の活動紹介をおこなう予定です。

---

参加には公式ウェブサイトからの参加登録が必要です。 <https://www.iceekyoto.org/jp.html>

ICEE2019KYOTO のテーマは” Learning from the Wild: Animal Welfare, Conservation and Education in Harmony” (日本語訳：野生から学ぶ～動物福祉・保全・教育の調和を目指して～)。環境エンリッチメントに関わる仕事をしている方々はもちろんのこと、野生生息地の研究者、教育や保全に関わる方々など様々な分野の方々が集まって、環境エンリッチメントやアニマルウェルフェアについて考える機会となることをめざしています。実験動物のみならず多岐にわたる分野における動物の飼育管理や生態に関する発表が予定されています。

全日程参加あるいは1日単位での参加登録も可能ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

本件連絡先

橋本直子（京都大学霊長類研究所）

Tel: 0568-63-0487

E-mail: [hashimoto.naoko.4z@kyoto-u.ac.jp](mailto:hashimoto.naoko.4z@kyoto-u.ac.jp)